

**製品名: AKT ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab03625**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 56 kDa; Observed MW: 60 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AKT1/AKT2/AKT3
別名	AKT1
遺伝子 ID	207/208/10000
SwissProt ID	P31749/P31751/Q9Y243
免疫原	-

**背景**

Akt (PKB または Rac と呼ばれる) は、生存とアポトーシスの制御において重要な役割を果たします。このタンパク質キナーゼは、インスリンや様々な増殖因子・生存因子によって活性化され、PI3 キナーゼを介したワートマンニン感受性経路で機能します。Akt

は、リン脂質結合と PDK1 による活性化ループの Thr308 のリン酸化、およびカルボキシ末端の Ser473 のリン酸化によって活性化されます。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ

Akt 抗体を使用した 3T3、C6、および Hela 溶解物中の AKT のウェスタン ブロット分析

